

第3章 基本計画の検証の質問に対する事務局の考え方

No.	質問内容	事務局の考え方
1	<p>章ごとの検証と節ごとの検証を分けている意味が不明です。(同様の内容が掲載されています。)ねらいをはっきりさせ、大きなくりとしての章と細かい内容の節に分けてはどうでしょうか。</p>	<p>「節ごと」の検証は、今後の総合計画の見直しにあたって、施策の方向性等の検討に活用することを主な狙いとしています。</p> <p>「章ごと」の検証は、章ごと（施策の大綱別）でどのような成果があり課題があるのか、市民から見て概要が分かりやすくなることを主な狙いとしています。</p>
2	<p>「章ごと」の検証は、「節ごと」の検証の抜粋になっており必要ないのではないのでしょうか。せめて節をまたがる施策に限定すべきではありませんか。</p>	<p>「章ごと」の検証は、章ごと（施策の大綱別）でどのような成果があり課題があるのか、市民から見て概要が分かりやすくなることを主な狙いとしていますが、課題検討集の掲載項目として必要かどうかについては、再度検討します。</p>
3	<p>今回、事務局案として課題検討集の中に記載されている各項目については、昨年10月に提出した「第3次総合計画検証シート」の内容に基づいたものになっていると思われます。</p> <p>しかし、この検証シートは、現行の第3次総合計画の内容を前提として作成したものであり、現在、総合計画の見直し方法が、抜本的な内容の見直しというやり方に転換されている以上、今回の検討対象となっている各項目の内容についても、改めて現在の市内情勢を踏まえて、各部署において再構築する必要があるのではないのでしょうか。</p>	<p>これまでの検討は、社会経済情勢の変化、吹田市の状況、市民意識調査の結果などをもとに現行の総合計画の検証を行っていただいたものです。</p> <p>現行の第3次総合計画の成果や課題などの状況把握については、見直しの方向が変わったとしても、基礎的な調査として必要です。</p> <p>これまで検討していただいたことについては、「協働の視点」、「戦略的な視点」及び「庁内ガバナンスの視点」で計画を再構築する際に活用できるものと考えています。</p>
4	<p>P37（今後の取組みにおける課題）のなかで、「男女共同参画センターの活性化につながるよう～」という表現がありますが、今後予定されている公共施設最適化との整合性は考えなくてもいいのでしょうか。</p>	<p>現時点で、公共施設の最適化方針に関する取組と「男女共同参画センターの活性化」は、齟齬が無いものと考えています。</p>

No.	質問内容	事務局の考え方
5	<p>P42の②の最初の項目で、小中一貫教育推進のための「市内の先進的取組」とはどのようなことですか。</p>	<p>以下の事務局案で修正します。</p> <p>平成23年(2011年)4月に開校した「千里みらい夢学園」の取組を他の中学校ブロックに発信し、カリキュラム編成も含めた小中一貫の更なる推進に取り組む必要があります。</p>
6	<p>P42の②で、子どもの育成には、学校(教員)と家庭(親)の資質向上と協力が必要であると思いますが、吹田では「親学」の取組について検討するつもりはありませんか。</p>	<p>担当作業部会で、「親学」の検討の取扱いについて、検討していただきたいと考えています。</p>